

平成 29 年度 第 10 回 介護・医療連携推進会議 記録

● 事業所情報

法人名	株式会社エイプレイス
事業所	エイプレイス麻生

● 開催日時・場所

日時	平成 29 年 7 月 13 日 (木) 14 : 00~15 : 40
場所	福祉パルあさお 会議室

● 参加者 (順不同)

NO	所属 (役職)	氏名
1	居宅介護支援センター虹の里	A様
2	ケアーズ訪問看護リハビリステーション新百合ヶ丘	B様
3	栗木台地域包括支援センター	C様
4	ゆうき訪問看護リハビリステーション	D様
5	訪問看護ステーション ゆらりん	E様
6	訪問看護ステーション芍薬青葉	F様
7	エイプレイス麻生 (所長)	靱山 輝行
8	エイプレイス麻生 (管理者)	中山 あんり
9	エイプレイス麻生 (看護師)	小林 瑞紀
10	エイプレイス麻生 (ヘルパー)	相島 新

● 議事

1	開会のあいさつ・参加者紹介
2	サービス提供状況の報告
3	自己評価及び外部評価
4	その他 (質疑応答・意見交換)
5	閉会のあいさつ

● 記録

中山	皆様、本日はお忙しい中、お集まり頂きありがとうございました。お陰様でこの会も第 10 回を迎えることが出来ました。今回も皆様から色々のご意見を伺って充実した会議に出来ればと思っております。配布している資料に沿って議事を進行していきたいと思っております。宜しくお願い致します。
----	---

中山	実績報告。資料「エイプレイス麻生 定期巡回随時対応型訪問介護看護サービス実績報告（4, 5, 6月分）」 訂正 ページ4 45番の列の性別の欄 情勢⇒女性 ページ5 64番の列の看護利用の欄 空欄⇒医療 冊子の通り報告された。
中山	実績報告。資料「エイプレイス麻生 定期巡回随時対応型訪問介護看護サービス実績報告（7月分）」 訂正 ページ3 15番の列の看護利用の欄 空欄⇒医療 冊子の通り報告された。
靱山	資料「地域連携型サービス（チーム型定期巡回）とは」について 冊子の通り説明された。
中山	資料「定期巡回ケース紹介」について 冊子の通り説明された
靱山	ケアマネジャー様からしばしば「介護度4だと何回入れますか？」というような質問を頂くのですが、介護度によって回数が決まるのではなく、その方の状況、ニーズによって決まってくるものですので、何回とは申し上げられません。サービスが開始されてからも、日々のモニタリングから、必要であれば回数を増やすことが出来ますし、必要がなければ減らすことも出来ます。もちろん事業者側が一方的に変更するのではなく、利用者様、ご家族、ケアマネジャー様との相談の上となりますが、状況により柔軟に対応させて頂くようにしています。
中山	「定期巡回ケース紹介」の資料を見て頂くと、介護度とケア回数は関係がなく、介護度が低くても3回、4回入っている方、夜中だけの利用の方等もいらっしゃる事が分かります。出来る限り必要な方に必要な時に必要なケアを提供させていただくように心がけております。
参加者様	入退院も多いのではありませんか？
中山	そうですね。入退院も多く、他サービスと比べますと変動は多いです。
参加者様	利用者様から最近では男性のヘルパーが来る事が多いと話を聞きますが、実際の所、どうなのでしょう？
中山	そうですね。今の事業所内のヘルパー状況を見ますと日中は男性が多くなっています。夜勤は女性の方が多くなっています。男女比率は男性が高い状況です。
参加者様	珍しいですね。
靱山	女性を希望される方もおられるので、バランス良くしていきたいとは考えています。直近では今度新しく女性が入職します。今は研修を受けているところです。
参加者様	看護小規模多機能型居宅介護では、時々、同性介護じゃないとダメという方もいらっしゃるのでは、そうするとシフトを組むのが難しいです。
小林	100%それを続けるのは難しいですよ。

参加者様	ずっと同性介護希望の方がいて、定期巡回サービスをお勧めしたいのですが、男性のヘルパーが来るというのが絶対ダメなのでなかなか難しいです。その方は施設さえも嫌だと仰っています。
小林	イメージなののでしょうか？今は男性ヘルパーが増えて、活躍している人が多いですね。
参加者様	奥様の介護を積極的に旦那様がされており、奥様への思いが強いため、奥様の身体を他の男性に触られるという事に抵抗があるのだと思います。昔は体力があって頑張ってこられたけれども、今は年を取り、旦那様もしんどくなってきたのに、それでもそれだけは絶対に譲れないという思いが強いです。看護師さえも女性で決めています。ショートステイも男性が対応した所はダメになってしまいます。今更その考えを変えるのは難しいです。これからの利用者様には男性女性関係なく、受け入れて頂くように私たちも説明していかなければならないですね。実際には男性の方が良い場合もあります。入浴介助は男性の方が力があるので安心出来るという事もあります。
相島	その方はお医者様も女性を希望されているのですか？
参加者様	お医者様は男性でも良いようです。旦那様の思いを共感出来る状況の Dr.なので話がしやすいのだと思います。相談員などは女性が良いと言っています。
小林	相談員は体を触ることはないと思いますが、それでも女性ではないとダメなのですか？
参加者様	女性の方が細やかな所に気がつく、気配りがあると思われているようです。たまたまかかもしれませんが、男性の相談員に相談した時に、ちょっとかみ合わなかったようで2, 3回の相談でダメになってしまいました。次の女性の相談員が細やかな対応をされる方だったのでやっぱり女性が良いとなったようです。
参加者様	エイブレイスさんも男性スタッフが入る事で何かトラブルは無いのですか？
中山	最初にサービスに入る前に男性スタッフが入る事を説明して、納得して頂いてサービスを始めますが、徐々に男性はちょっとと断られたこともあります。逆に力があるから安心されることもありますのでケースバイケースです。
榎山	ご主人様が介護をされている方だと女性ヘルパーを好まれるケースが多いように感じます。
中山	在宅の方が同性介助を希望する方が多い気がします。
参加者様	施設ではある程度の諦めがあるのかもしれませんが。
参加者様	在宅は贅沢ですね。自分の城のような感じですよ。
参加者様	地域資源にも限りがあるので、今後はそうは言っていない状況になりそうですね。
参加者様	そのうち日本人ではない事が多くなって、日本人を希望したいとかになるかもしれません。
中山	同性介護を希望の方には気を付けてあげたいと思いますが、スタッフがたくさんいて、男性も女性も選び放題の状態なら良いのですが、実際はそのような事業所はなく、現状はどこの事業所も人員は厳しい状況だと思います。特に随時コールで呼ばれた際の男女指定は難しいと思います。利用者様にもご理解頂けるようにお話させて頂きたいと思います。
参加者様	最近の傾向として、利用者様も家族も段々と変わってきていると感じます。以前は「お世話になる」という意識の方達が多かったのですが、お願いするにしても「悪いけどお願いね」という感じでした。今はやってもらうのは当然のように、最初から色々と要望され、介護保険をよく理解されていないまま、サービスを使う権利があるからという感覚でいらっしゃる方も

	<p>います。そういう方達に私たちはどのように向き合っていけば良いのかと思う事があります。</p> <p>今の若いケアマネジャーを見ていると踏み込む所は踏み込んで、そうではない所はスパッと線引きをしていて、割り切りが早いと感じます。私みたいなのは古くなってきているのかなと思いつつ、そうした思いがないと出来ないと考える所もあります。</p> <p>でも、若いケアマネジャーを見ていると、今まではあまりハッキリ言っちゃいけないかなという思いがありましたが、逆にハッキリ伝えた方が理解されるのかなと感じました。</p> <p>まだまだ定期巡回を理解しているケアマネジャーも多くないし、ケアマネジャーがキチンと理解していないと利用者様はもっと分かりませんから、こういうサービスであるとキチンと説明する事を心掛けたいものです。そして、キチンと説明するためにちゃんと勉強しないといけないと思います。</p> <p>ケアマネジャーがダメだと思って利用するとダメになるケースが多いです。ケアマネジャーも利用者様にサービスを使ってもらえるようにしないとイケません。思う所があれば、簡単にサービスを切ったり切り替えたりするのではなく、エイプレイスさんとも相談しながら上手く活用した方が良くと思います。</p>
参加者様	<p>包括でも似たような事を思います。制度を少しだけ理解していて、詳しくは分からない方がいて、サービスありきでとりあえず申請するケースが増えています。</p>
参加者様	<p>ケアマネジャーもそうです。プランが出来て、サービスが実施されて確定して報酬となりますが、それが利用者様だけでなく、包括にも理解されていないと思う事があります。住宅改修だけで済むようなケースもあったり、まだサービスが必要なのに、とりあえずケアマネジャーを押さえるために契約だけするケースもあったりします。</p>
参加者様	<p>実際にどういう流れとなるか分からないと利用しない人もいるから、こういう「定期巡回ケース紹介」のような資料や説明は良いと思います。</p>
靱山	<p>ありがとうございました。資料を色々をご用意させて頂き、ご報告させて頂きましたが、今こうした場でお話頂いた事がとても大事だと思っております。まだまだ未熟な所もありますが、頑張っていくしかないと思っております。日々のケアをキチンと行っていきます。</p> <p>次回、10月頃にまた会を開かせて頂きますので、宜しくお願い致します。</p>

作成者	靱山 中山 小林 相島
-----	-------------

以上